

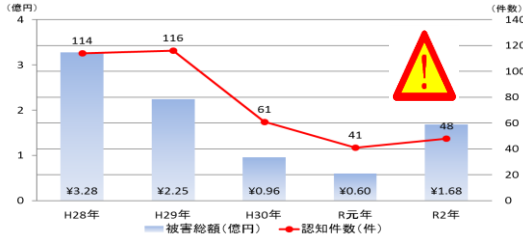
令和2年特殊詐欺被害の状況



県内の令和2年中における特殊詐欺被害は、認知件数48件、被害総額約1億6,800万円と、3年ぶりに増加に転じ被害総額は1億円を超えました。また、被害者の約6割は高齢者であり、多くが高額被害に遭っています。「自分も騙されるかもしれない」という意識を持ち、防犯対策を始めましょう。

	合計		オレオレ詐欺		預貯金詐欺		架空料金請求詐欺		融資保証金詐欺		還付金詐欺		ギャンブル詐欺		キャッシュカード詐欺盗	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
R2	48	168,267,509	5	6,243,000	6	9,278,000	23	100,996,761	2	1,281,554	0	0	1	6,790,784	11	43,677,410
R元	41	59,907,030														
前年比	7	108,360,479														

危機感をもって！
みんなで特殊詐欺撲滅！

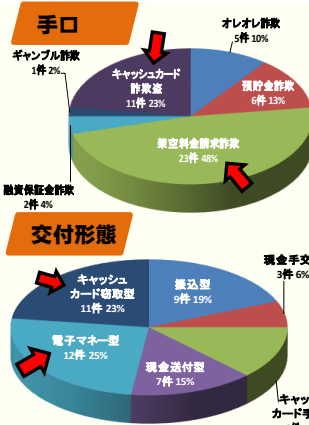


県内3年ぶりに被害増加
被害総額は1億6千800万円
と一昨年の2.8倍にΣ(̄_ ̄)Ⅲ

架空料金請求詐欺、キャッシュカード詐欺盗の手口に注意！

令和2年

「架空料金請求詐欺」の手口による被害が半数を占め、被害総額も1億円に上りました。特に、**介護施設の入居権を巡る名義貸しトラブル解決名目**の手口では、**宅配便**で繰り返し現金を送付させられ、数千万円もの高額被害に発展するケースも発生しました。サイト未納料金名目の**電子マネー型被害**も引き続き発生しています。また、警察官等を騙り自宅を訪れ、口座番号を聞き出した上で**キャッシュカードをすり替えて盗む**手口が増加しました。



県警察では

郵便・宅配事業者と連携した現金送付型対策ポスター、コンビニの飛沫感染防止シートに貼付する電子マネー型対策「だまされんちゃシール」など、被害防止の呼び掛けを強化しました。また、金融機関と連携し、キャッシュカードと一緒に保存できる注意喚起カードを制作しました。



まずは電話対策からはじめましょう！

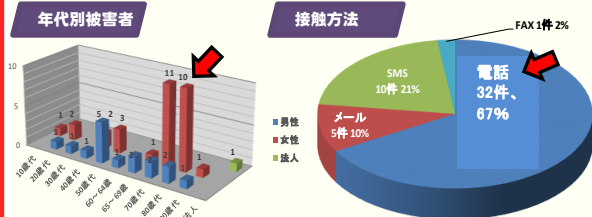
令和2年

高齢者(65歳以上)の被害割合は**全体の約6割**、特に**70~80歳代女性の被害が非常に多くなっています**。また、被害総額では約9割が高齢者による被害です。**接触方法は電話が約7割**であり、犯行グループは広く出回っている名簿を悪用し、犯行の電話をかけています。



ご自身で

「自分はだまされない」と思わず、今すぐに**通話録音装置の設置、常時留守番電話設定**等の電話対策を！また、高齢者世帯が狙われやすいことから、家族や地域で日頃から声を掛け合い被害を防ぎましょう！



NEWS!! コロナ便乗「ワクチン接種」騙る不審電話にご用心!!

全国では、福祉保健担当職員を騙り「予約金10万円を振り込めば、新型コロナのワクチン接種が受けられる」などと現金を要求する不審電話が確認されています！コロナ禍に便乗した悪質な手口です！電話でお金の要求があれば鵜呑みにせず、まずは警察や家族に相談しましょう。【警察相談専用電話 #9110】

特殊詐欺の被害に遭うのはモ～たくさん！ 今年も電話対策で詐欺をいちモ～打尽だ！！



作成元
富山県警察本部生活安全部生活安全企画課犯罪抑止対策係
電話:076(441)2211(代表)

安全情報メール
(詐欺電話発生情報)

